

平成 20 年（2008 年）3 月 22 日

市議会議員 様

横須賀市企画調整部長

行方不明となっていた米兵の身柄を確保したことに関する米海軍からの説明について

- 1 日時 平成 20 年 3 月 22 日 14 時～16 時 30 分
- 2 場所 在日米海軍横須賀基地司令部
- 3 出席者

米側 在日米海軍司令官 ケリー少将、
横須賀基地司令官 ウィード大佐 外

市側 廣川企画調整部長、越後市民安全担当部長 外

- 4 米海軍より、行方不明となっている米兵の身柄を確保したことについて、次のとおり説明を受けた。

(1) 行方不明の米兵から連絡を受け、平成 20 年 3 月 22 日午前 3 時 41 分東京都品川区五反田で身柄を確保した。

(2) 現在は、脱走兵として、現在は基地内の更生施設にて調査を受けている。

(3) タクシー運転手殺害事件についてなんらかの情報を持っているかどうかについても、現在調査中。

日本側からの取調べ要求があればただちに協力する。日本側から引渡しの要求があれば地位協定手続きに則りただちに協力する。

- 5 会議の席上、横須賀基地における脱走兵の対応の取り扱いについて、次のとおり市長からの要請を行った。

(1) 脱走兵を速やかに発見できるような米側のシステムの構築

(2) 日本側への通報体制の確立

米側からは、脱走兵への対応については、今回のようなことが起こらないように既に制度の見直し等の対応を図っている回答があった。

(担当は、企画調整部基地対策課 TEL822-8139)